

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



# イマジン通信

Vol.51



## 気持ちは育ちの中で育まれる

ある暑い日のこと「K君が会社に行かなかったんだって」と、K君の友達のM君から話があります。その日の朝に支援に行ったヘルパーに確認を取ると「お腹が痛いと言っていました。」とのこと。ヘルパーは強制的に行かせることができないので声掛けしか出来ません。本人についつい雨やどりまで来るように言うと自転車でやってきます。M君には「朝、ヘルパーに見つかった!」と言っていたそうです。

早速、K君に話を聞きます。バツが悪そうに立っているK君。「何で仕事に行かなかったんだ?」とストレートに聞きます。K君は「・・・」。以前から仕事を辞めたいとこぼしていたとの話も聞いていましたが、理由が分からず「何か嫌なことがあったのか?」「会社で怒られたのか?」と周りは心配していたとの話も・・・しかし、K君の反応を目の当たりにして「そうか!」と思い、「仕事、大変だな」「嫌になっちゃったんだな」と声をかけると「ウゥ…」と肩を震わせて泣き出します。

仕事でなくても学校でも通所施設であっても、本人にとっては“社会”です。他人の中に身を投じることはパワーが必要です。K君には“何かあったのか?”ではなく“何も無かった!”のです。「お帰り」「今日も頑張ったね」「疲れただろう」「明日も仕事だから早くに寝なさいよ」何でもいいと思います。本人が“関心を持たれていると思える場面”“受け止めてもらえたと思える場面”“分かってもらえたと思える場面”が無かったのです。

“気持ちは育ちの中で育まれる”とても大切な、とても大好きな言葉です。もちろん家庭や家族との時間が一番大きな部分を締めますが、それだけではありません。関わる人との時間が“育ち”となり、気持ちが育まれていくと思います。

大泣きをしたK君。心配をしていましたが翌日からしっかりと会社に行くようになり、辞めたいとこぼすことも無くなりました。頑張れ!K君!社会は楽しいことばかりでなく、周りの人たちも優しい人ばかりではないけどK君らしく笑って生活できるように応援するよ!いつでも話に来なよ!(担当 澤島)



## つつい雨やどりの生活 ⑰

本格的な夏がやってきました。つつい雨やどり9名、いよいよ雨やどり7名は元気に変わらず生活しています。変わらずといっても、入居後に歯医者に行き何年分という歯石をキレイにしてもらった方や実家にいらした時には通院の出来なかった方が自分の担当医と初めて会い(?)お薬調整に入った方、初めて床屋という場所で髪を切ってきた方など・・・日々、初めてを経験しながらケアホームの生活を過ごしています。中には、親御さんが亡くされて“帰れる実家”が無くなってしまった方もいらっしゃいます。

イマジンがケアホーム事業を始めるキッカケとなったのも、このような“親亡き後”を考えてのことだったと改めて思い起こされます。現在では、実家では生活しづらい方の入居も多くなり、ケアホームの入居のキッカケや理由が多岐にわたってきています。現在でも、実家での生活のしづらさへの対応としてショートステイを長期にわたって利用している方もいらっしゃいます。ケアホームの必要性和「待っている」との声がご家族、本人、関係者から連日のように届いています。すぐに答えられないのがもどかしくもあり、「その前に出来ることは・・・」とも考えてしまいます。そろそろ、次を考えなくてはならないのでしょうか・・・

親御さんを亡くされると、お通夜、お葬式と儀式が続き、その後にはお墓参りがあります。ご自身で対応することが出来ない方にはヘルパーの支援を使ってお葬式やお墓参りにも行きます。この時には、ご家族の考え方もありますので一律ではありませんが、ご本人の希望、ご家族の希望、ご本人のことを思ってできる限りの支援をさせていただきます。ご本人も慣れないことですが、一緒に生活をしている入居者にとっても不謹慎ですが珍しい出来事となり「〇〇君どこに行くの?」「帰ってくる?」と気になるようです。入居者に起こる全てのことが入居者全員に係わることのように。普段なら「〇〇君には関係ないの!」と怒れるような時もありますが(笑)、こういった時はジーンときてしまいます。新しい家族の形が出来つつあるような、感慨深いシーンです。(担当 二宮)

## そろそろ雨やどりの風景

前回の通信でご紹介したAさん。その後、本人の様子や話の中から夜中の眠気が強く、Aさんがトイレに行きたくても起きられないことが分かりました。就寝薬として服薬している睡眠薬が効きすぎているのでは？との仮説から、通院時にドクターに本人の様子を伝え、判断を仰ぎました。本人が睡眠薬無しでも眠れることとトイレに行けずに困っていることから睡眠薬がなくなりました。「薬が無くても適正に生活が出来るのであれば安定しているということ」だとドクターからはお褒めの言葉とお礼をいただきました。Aさんをみんなで支援しているのだと実感する場面でもありました。

さて、Aさんはというと睡眠薬が無くなった日から自分で起きて2回ぐらいトイレに行き、夜尿もほとんどありません。時折、間に合わず失敗…という日もありますが(笑)。Aさんも「自分で行ってる」と誇らしげです。Aさんは睡眠薬を服薬していた頃から「トイレが遠い」と訴えていました。これを機会に部屋替えをしてトイレが近くなったら、よりスムーズにトイレに行けるようになるのか？を考えました。Aさんは「(やったことがないから)分からない」と…。Aさんの移る部屋はエアコンもまだ取り付けしていないショートで使用する部屋でしたが、服装にもこだわりがあるAさんでしたので、だんだんと暑くなり“長袖から夏らしい服装に切り替える”“毛布や冬の布団からタオルケットに切り替える”などの目的も踏まえたうえで思い切って新しい部屋での生活を始めました。始めは頑として聞き入れてくれなかったAさんも世話人からの声かけや自身の暮らしぶりの中から季節に合った服装をするようになり、寝具を切り替え、トイレにもスムーズに行き、快適に生活しています。本格的な夏になり暑い日が訪れると「エアコンが欲しい」と訴えがあり、今ではエアコンのある畳のお部屋で生活しています。ゆっくりと時間をかけて、段階を踏みながらの試みでしたが、今ではぐっすりとお寝いただき、あの笑顔を毎日見せてくれます。本当によかったね♪Aさん♪(担当 古木)

## イマジンツアー『たこまん工場見学』



7/14(土)、菊川市にあるたこまん工場へ工場見学に行ってきました。毎回恒例になっている(?) 出発前の「えい！えい！おー！！」の掛け声でパチリと記念撮影。元気良く出発します。

電車はとても混んでいてとても座れない…と、思いまわりを見るときっかり席を確保している子も(笑)、菊川駅でバスに乗り換えます。途中、昼食を食べる予定のガストの横を通過したので何を食べてみたいか尋ねると「ハンバーグステーキ！」「パフェ！」「まだわかんない」など、いろんな意見

が元気よくでてきます。工場に着くと待ちに待った見学♪♪ロールケーキやデコレーションケーキ、大福にお団子までたくさんのお菓子が作られていました。工場内は撮影禁止だったのでお見せすることができないのが残念です。見学が終わり、皆でしっかり「ありがとうございました！」と挨拶をして帰ろうとすると…帰りにお土産まで頂きました♪バスの時間まで隣接しているお店でお土産を買ったり、外の椅子で休憩をしたり、ちょっとした観光気分です。



バスに乗ってガストの目の前の停留所で下車。席に着くとすぐにメニューをひらきます。写真を見て「これ食べる！」と教えてくれる方もいれば、静かに写真を指さして教えてくれる方もいました。ハンバーグ、冷麺、お子様プレート、フライドポテトなどたくさんの料理が机の上にならびます。皆、食べることに夢中になりつかの間の静かな時間を過ごします(笑)。食後にはしっかりとデザート注文します。アップルパイ、プリン、カキ氷など、再び机の上が彩られましたがすぐになくなってしまいました(笑)。



昼食後は菊川駅まで20分程歩きます。歩くスピードが皆それぞれ違うので、先頭から最後尾までの距離がどんどんひらいてしまいましたが、声掛けをすることでしっかりと待っていてくれました。菊川駅のホームでは疲れてしまったのかベンチに座る姿がたくさんありました。電車では全員座ることができましたが、電車の好きな方は先頭まで行って景色を眺めていました。とても暑い日でしたが楽しいツアーでした。(担当 小桐)

## ふれあいサロン

### 「マジックショー」



6/24(日)は「夢一座」さんをお迎えして、「マジックショー」を開催しました。開始当初はまばらだったお客さんの姿も時間が経つにつれ段々と増えていき、道行く人たちも足をとめて見て行かれる方もチラホラ。マジックを間近で見たことのないお客さんは、火をつけたタバコをハンカチに押し込むと「あっ」と心配したり、ハサミで切った紐が切れていないと「???」と次から次へと目の当たりにする不思議に興味深々でした。中には「僕も弟子にしてみよう」と嬉しそうに話してくれる方もいました。最後のショーを行う頃には障害者、健常者などという事も関係なく、一体となって同じ場所で同じ時を楽しんでいました。(担当 塚本)



### 「演奏会」

7/22(日)はハーモニカアンサンブル「かえる」さんをお迎えして「演奏会」を行いました。お天気が少し心配されましたが、徐々に晴れ間が見え、涼しい陽気の中で行うことが出来ました。今回は、約40名の方が来てくださり、その中には



イマジンのグループホームの入居者や車椅子の利用者の方もいらっしゃいました。演奏していただいた曲はどれも有名な曲ということもあり、みんな自然と口ずさみ、会場から歌声が聞こえてきていました。ご近所の方も音楽に誘われて覗いてくださり、お招きした「かえる」さんからも「たくさんの方に聞いてもらえてよかった」と喜んでいただきました。もっともっと多くの方とっしょに楽しめる時間を作れるように頑張ります♪(担当 塚本)



## イマジンヘルパー便り

日々、暑さがとても厳しくヘルパーとしての支援時には利用者さんの体調を気遣いながらも自分の体調にも気を配っている毎日です。散歩や外出で屋外に出る時には水分の確保、帽子やタオルなど服装に注意して支援に入ります。利用者さんの中には自分で暑い事を表現することが難しい方や体温調整が上手く出来ない方もいらっしゃいます。そんな状況の中、近くに寄り添っている自分が利用者さんの顔の表情や歩くスピードの変化、汗の量などに注目して支援にあたる様に心がけています。

少し余談ではありますが暑い中一生懸命に体を動かした後で飲む水分はいつもよりおいしく感じるのは私だけでしょうか(笑)。各地で花火大会や夏祭りが行われ夏も残り少なくなってきましたが暑さはまだまだ続きます。暑さに負けない熱さで支援させていただきます。(担当 鈴木由)

## 新しい仲間の紹介です



### ◆ 杉崎亮介

7月よりヘルパーと“つつい雨やどり”の世話人をさせていただいています。毎日を勉強と思い日々、利用者さんの支援をさせていただいています。

イマジンの一員として“利用者さんと共に”をモットーに、利用者さんの夢の実現に少しでも手助けができるようにがんばりたいと思います。ご指導の程よろしくお願いします。



### ◆ 油井美乃

7月より“そろそろ雨やどり”の世話人と“つつい雨やどり”のショート対応などをさせていただいています。

只今、ヘルパー資格を取得中です。早くに皆さんとっしょに歩き・笑いに支援に行きたいです。毎日笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

## 平成24年度の正会員まだまだ募集しています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございました。平成24年度の正会員の募集を引き続き行っています。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771

特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

### ◆ 平成24年度の会員になっていただき誠にありがとうございます。

#### 【正会員】

☆ 池ヶ谷 則子 様	☆ 市川 建一 様	☆ 岩ヶ谷 せつ子 様	☆ 亀井 博子 様	☆ 小山 公祐 様
☆ 近藤 利二 様	☆ 杉山 勝美 様	☆ 竹内 伊知郎 様	☆ 竹林 義記 様	☆ 田村 淑子 様
☆ 中野 重弘 様	☆ 中野 敦裕 様	☆ 永井 繁 様	☆ 永田 功 様	☆ 西川 剛弘 様
☆ 萩原とも子 様	☆ 秦 美智子 様	☆ 日浦 利行 様	☆ 増田 馨 様	☆ 松井登美子 様
☆ 森西 春雄 様	☆ 渡邊 広記 様			

#### お知らせ



### ◇ ウォーキングデイサービス ◇

日時：平成24 9月8日(土) 予定 内容：金谷石畳を歩こう

暑さも残る、秋の入り口。いっしょに石畳を歩きませんか？是非ご参加ください。(担当 小桐)



### ◆ イマジンツアー 第2弾 ◆

日時：平成24 9月29日(土) 予定 内容：温泉に行こう(行き先未定)

イマジンツアー第2弾は9月29日(土)「温泉に行こう！」を予定しています。暑い夏、頑張ったご褒美に温泉にゆっくりつかり、美味しい物を食べて夏の疲れを癒しませんか？今回のツアーは成人向けの内容になっています。温泉好きな方・美味しい物を食べたい方・心と身体をリフレッシュしたい方、是非ご参加ください。多数のご応募をお待ちしております。(担当 鈴木純)



### ◇ イマジンサロン「作品展示会」 ◇

日時：平成24 9月23日(日) 10:00~15:00

会場：荷縄屋(島田市河原町)

障害者の方に応募いただいた作品の展示を行います。藤枝特別支援学校の生徒さんの作品から成人の方の作品まで、様々な方の作品を展示させていただきます。それぞれの個性が作品に強く反映され本当に見応えのある作品が揃いました。お時間のある方は是非ご覧になってください。お待ちしております♪(担当 塚本)



【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20

TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371

e-mail imagine@za.tnc.ne.jp

http://www3.tokai.or.jp/imagine/

初倉事務所(つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1

TEL / FAX 0547-30-4117

e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp